

## 資料Ⅱ-2 科目「農業と環境」における環境調査の取り組み事例

平成 29 年 12 月調査

都道府県	学校名	学科名	科目「農業と環境」における環境調査取り組み事例
北海道	清水	総合	畑地内の小河川に生息する絶滅危惧種ニホンザリガニの生息数調査と環境調査。
	新十津川農業	農業・生活	栽培作物圃場の簡単な土壌調査の実施、地下水の水質調査を行っている。
	ニセコ	緑地観光科	地域を流れるルベシベ川の水質調査(バックテスト・pH・BOD)及び魚類・水生昆虫調査
宮城	柴田農林	食農科学科	地域の保育所と連携し食育教育の実践
		動物科学科	地域の保育所と連携し食育教育の実践
		森林環境科	地域の保育所と連携し食育教育の実践
		園芸工学科	地域の保育所と連携し食育教育の実践
	加美農業	農業・生活技術科・農業機械科	水田における宮城県絶滅危惧種の調査
		農業科	デントコーン畑被害状況確認と学校圃場内の林地における葛の状況調査
石巻北	総合学科食農系列	簡易キットを利用した水質調査 年1回 学校設定科目「環境概論」水質調査 年1回	
秋田	西目	総合学科	本校校地内の植生調査、土壌診断、微生物観察
山形	置賜農業	生物生産科	校内田、有機栽培圃場を利用して生き物調査を行った。指標生物を用いた水質階級などを判定した。本校水路ではミズカマキリなどが見つかると水質階級はⅢであることが確認された。
	新庄神室産業	生物生産科	水質調査、土壌調査
		生物環境科	水質調査、土壌調査
福島	修明	生産流通科	校地内のタンポポ調査
埼玉	筑波大学附属坂戸	総合科学科	外来生物の成育分布調査
千葉	葉園台	園芸科	一人一人に区画を与え、春夏はトウモロコシ、秋冬はダイコンの他自由に栽培をさせ、栽培の基礎基本を学ばせる。
	流山	園芸科	土壌養分調査
	大原	総合学科	農業の基礎・基本のみを行っている。
	上総	園芸科	農業クラブ活動の一環でタンポポの環境調査を実施
	鶴舞桜が丘	食とみどり科	環境調査に必要な数的理解を補完する単位変換や薬液濃度計算等基礎的内容を実施している。
栃木	那須拓陽	食品化学科	タンポポ調査
		農業経営科	タンポポ調査
		生物工学科	タンポポ調査
群馬	勢多農林	植物科学科	土壌調査を実施している。
		緑地土木科	生き物調査・水質調査・地域の緑化調査を実施している。
	大泉	全科	タンポポ調査
山梨	北杜	総合学科	ビオトープを作ったり、学校林での干ばつや下草刈りで環境教育を行っている。
静岡	静岡農業	環境科学科	土壌調査(PH測定)、水質調査(PH、COD等汚染度の測定)、樹木調査
	磐田農業	環境科学科	近隣の河川や池の水質調査(測定項目:バックテストでPH、COD、亜硝酸イオン、アンモニウムイオン、リン酸イオン)
新潟	巻総合	総合学科	FFJ タンポポ調査を実施。生徒の興味・関心を高める取り組みとして成果を見ている。
	加茂農林	農業学科	水質調査(指標生物、CODなどの調査)
	柏崎総合	総合学科	イネの水田作を行い、合わせて畑作物もつくっている。(春夏野菜・秋冬野菜)
福井	若狭東	地域創造科	地域で冬に湛水している水田のイトミミズを調査し、自然環境によりことを理解させている。
	坂井	食農科学科	タンポポ調査を通して生徒たちにその意義を理解させるとともに、農業クラブ員であるという自覚をさせている。
長野	須坂創成	園芸農学科	タンポポ調査で自宅付近の分布状況を調査
		食品科学科	タンポポ調査で自宅付近の分布状況を調査
		環境造園科	タンポポ調査で自宅付近の分布状況を調査
	更級農業	くくり	タンポポ調査
	上伊那農業	緑地創造科	学校林に流れている水質調査(COD・NH4・NO2・NO3・TO4)
	木曾青峰	森林環境科	せせらぎサイエンス事業への協力
	佐久平総合技術	食農クリエイト科	校内に設置したビオトープでの生物環境調査
南安曇農業	生物工学科	校内の空中落下細菌調査	
愛知	佐屋	園芸科学科・生物生産科	水田の水質調査、水生生物調査
		園芸科学科・生物生産科	畑と水田の植生調査

都道府県	学校名	学科名	科目「農業と環境」における環境調査取り組み事例
愛知	佐屋	園芸科学科・生物生産科	コンクリート表面と比較した被覆植物による表面温度抑制効果
		園芸科学科・生物生産科	植物による気温の緩衝効果
		園芸科学科・生物生産科	外来植物、外来生物の調査(タンポポ、ジャンボタニシなど)
	半田農業	農業科学科	タンポポの環境調査
		施設園芸科	タンポポの環境調査
		食品科学科	タンポポの環境調査
		生活科学科	タンポポの環境調査
岐阜	岐阜農林	環境科学科	外来種の分布調査
	郡上	森林科学科	森林科学科では、1 学年の「農業と環境」で栽培と環境調査についての学習を行っている。2 年生から履修する「課題研究」において、野生動物調査や稀少動物調査(モリアオガエルやカワネズミ)、森林環境調査などを継続的に実践し、学習成果をあげている。
		食品流通科	食品流通科では、1 学年の「農業と環境」で水稲栽培の調査研究に重点を置いて指導している。その中で、栽培環境について触れるときに、できるだけ科学的観点(数値化)で評価することに心がけている。その技術は、その他の教科で行う調査や評価の技術向上に直結している。
滋賀	八日市南	花緑デザイン科	水質調査
大阪	枚岡樟風	農と自然系列	環境調査名:生駒山における国蝶オオムラサキのモニタリング調査 平成23年より、生駒山に生息するオオムラサキ(環境省RDB:準絶滅危惧種)の越冬幼虫数をモニタリング調査し、保全に向けて活動している。
兵庫	有馬	人と自然科	気象観測の実施
	佐用	農業科学科	外来種植生調査、水質調査(硬度、PH測定)、土壌調査(N, P含有量、EC測定)、大気汚染調査
	但馬農業	畜産科	森林を散策し、樹木の枝葉を採取して同定する。その後、森林植生の特徴を把握させる。
		畜産科	ため池周辺を観察し、生息する水草の植生を把握するとともに、水辺のランドスケープについて理解させる。
		畜産科	ため池で、透明度、電気伝導度、pH、水色を各班に分かれて測定し、池の水質から見える特徴について話し合わせる。
		畜産科	森林の土壌断面を観察し、有機物と鉱物による土色の違いや、樹木の根の位置について理解させる。
	農業	農業環境工学科	湖沼及び河川の水質調査
生物工学科		プランクトンネットによる微生物調査、あぜ道の雑草調査、マツによる大気汚染観察、キノコハンティング、土壌分析の実施	
奈良	御所実業	環境緑地科	FFJ環境調査(タンポポ調査)
岡山	高松農業	畜産科学科	家畜糞尿処理に関わる排水をBOD・COD 測定で検査することで畜産公害への関心を高めている。
山口	山口農業	環境科学科	昔と今の航空写真を比較し、地域環境の変化について調査を行っている。
	西市	生産流通科	水質調査(河川の上流・中流・下流の水質について簡易検査キットで調査)
	奈古・萩 奈古分校	総合学科	農場周辺の水質調査(パックテスト)を行っている。
徳島	城西 神山分校	造園土木科	鮎喰川の水質環境調査を実施
	新野	産業創造科	新設される高校のため現在は特になし(阿南光高校に31 年度編入)
	那賀	森林クリエイト科	里山のフィールドワーク・広葉樹の植樹活動
愛媛	土居	普通科	ESD 事業を今年担当し、様々な活動を計画している。
福岡	糸島農業	農業技術科・農業経済科	水田の生き物調査と土壌の調査等があげられる。水田の生き物調査は湛水時の水生昆虫等の調査と虫見版による調査で、その変化を調べている。ただ調査当初は興味・関心が高まるが、維持に工夫が必要だと感じている。
佐賀	唐津南	生産技術科	雑草調査
熊本	阿蘇中央	グリーン環境科	草原の植生調査による草原維持活動
大分	玖珠美山	地域産業科	近隣の小学校とのイネの栽培・調査活動を一緒にやっている。

※島根県未提出